

2017年8月28日

各位

双日株式会社
アイ・サイナップ株式会社
京セラコミュニケーションシステム株式会社

IoT ネットワーク「Sigfox」を活用した物流 IoT サービスに参入
～双日、アイ・サイナップ、京セラコミュニケーションシステムが協業～

双日株式会社（以下、双日）、アイ・サイナップ株式会社（以下、アイ・サイナップ）、京セラコミュニケーションシステム株式会社（以下、KCCS）は、新無線通信技術「LPWA（注1）」の1つであるIoTネットワーク「Sigfox（注2）」を活用した物流IoTサービスの提供において、このたび協業を開始しました。

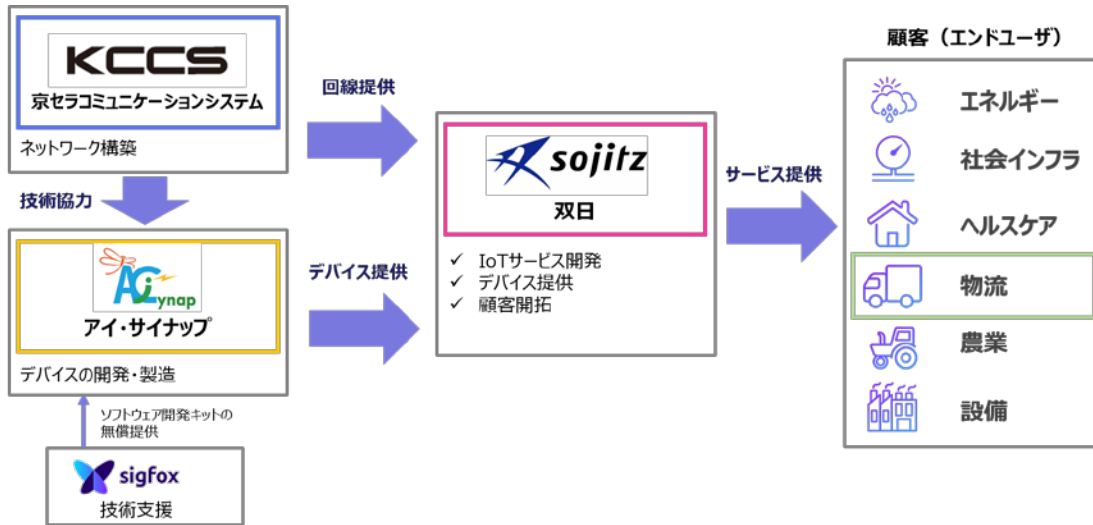
今回利用するSigfoxは、低コスト、低消費電力、長距離伝送を特長とした、グローバルな通信規格です。2009年よりフランスで導入が始まり現在32カ国に展開、2018年までに60カ国に拡大する予定です。Sigfoxを活用したIoTソリューションは、物流、社会インフラ、ヘルスケア・見守り、防犯・防災、農業などの分野で欧州での普及が先行しておりますが、日本でも普及しつつあり、今後、様々な分野での活用が見込まれています。

物流業界においては昨今、「安全性と効率性の両立」と「環境にやさしい」物流サービスの構築・運用に加え、「グローバルサプライチェーンマネジメントの高度化」と「リアルタイムでシームレスな情報連携」への対応が求められています。

双日、アイ・サイナップ、KCCSの3社は、このような物流業界が抱える課題解決と物流の生産性向上に向けて、Sigfox関連のセンサ・デバイス、アプリケーションサービスを開発・提供してまいります。

■各社の役割

- | | |
|----------|-----------------------------------|
| 双日 | : Sigfox を活用した物流 IoT サービスの提供 |
| アイ・サイナップ | : Sigfox に対応したセンサ・デバイス開発 |
| KCCS | : Sigfox 無線基地局の設置およびネットワークサービスの提供 |



【サービス提供イメージ】

■本サービスの概要

①特徴

これまでは「通信料」「電源」「通信基盤（エリア）」の制約により、データ収集・分析ができなかった物流アセットの位置・稼働状況の事業者間での連携および、貨物の発送情報・積載情報等を荷主／ドライバー間でシェアするサービスに焦点を当て開発・提供するものです。このサービスでは、電池交換が複数年不要なセンサ・デバイスの費用に加え、Sigfox 通信費、クラウド利用料の全てを含んだサービスを低価格でご利用いただけることを目標にします。これによって、サプライチェーン全体の効率化および、集配効率の向上、積載量の変動（ムラ）の緩和を図り、物流の生産性向上に貢献します。

②開発デバイス

- ・ GPS トラッカー（位置・稼働状況の把握）
- ・ GPS トラッカー＋温度センサ
- ・ Sigfox 基地局測位トラッカー
- ・ ボタンデバイス など

③ターゲット

各種コンテナ（特殊コンテナ・リーファーコンテナ・ISO タンク）、被牽引車両（トレーラーシャーシ・ウィングシャーシ）、物流機器（通い箱・パレット）および、シェアリングサービス関連事業者（荷主・ドライバー）など。

④スケジュール

2017 年度は本サービスにご興味のある物流事業者様との実証運用の推進、さらなる改良と検証（仕様の確定）を行い、2018 年度内の実用化を目指します。

■展示会への出展予定

双日はKCCSと共同で、8月29日（火）～30日（水）の期間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「ロジスティクスソリューションフェア 2017」（<http://jils-lsf.jp/index.html>）にSigfox国内初のGPSデバイスを参考出展します。

（注1）LPWAとは「Low Power Wide Area」の略で、低消費電力、km単位の長距離で通信できる無線通信技術の総称です。機器のバッテリー消費を抑えながら、データを収集する基地局まで電波を届けることができ、特にIoT（Internet of Things、モノのインターネット）向けなどに有用な技術であると注目を集めています。2017年7月31日時点では、免許不要周波数帯の電波を利用するIEEE802.11ah(Wi-Fi HaLow)、LoRa、Wi-SUN、Sigfoxなどいくつかの規格があり、世界各地で実用化され始めています。

（注2）SigfoxとはフランスのSigfox社が提供しているIoT用のネットワーク規格です。日本では京セラコミュニケーションシステム株式会社が事業者となり、国内でのサービスを提供しています。ヨーロッパを中心に現在32カ国に展開され、2018年までには60カ国でのサービス展開を目指しています。

以上

（ご参考）

【双日の概要】

会社名	双日株式会社
所在地	東京都千代田区内幸町 2-1-1
代表者	代表取締役社長 藤本 昌義
事業内容	総合商社
設立	2003年4月
ウェブサイト	https://www.sojitz.com

【アイ・サイナップの概要】

会社名	アイ・サイナップ株式会社
所在地	東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 206
代表者	代表取締役社長 江藤 潔
事業内容	組込み系システム開発、デバイス開発、ハードウェア設計、アプリケーション開発
設立	2001年
ウェブサイト	http://www.ai-cynap.com/

【KCCS の概要】

会社名	京セラコミュニケーションシステム株式会社
所在地	京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6
代表者	代表取締役社長 黒瀬 善仁
事業内容	ICT、通信エンジニアリング、環境エネルギーエンジニアリング、 経営コンサルティング
設立	1995 年
ウェブサイト	http://www.kccs.co.jp/index.html

【リリースに関する問い合わせ】

双日株式会社

広報部 03-6871-3404

アイ・サイナップ株式会社

近藤・加藤 03-5476-0277

京セラコミュニケーションシステム株式会社

広報宣伝部 03-5796-4313